

令和7年度 第2回

高知県高等学校PTA連合会 研修会報告

1 趣 旨

学校・家庭・地域・社会における教育に関する諸問題について研修、協議等を行い、その理解を深めるとともに力量を高め、青少年の健全育成とPTA活動の充実を推進する。

- 2 日 時 令和7年10月18日(土) 13:30~17:00
3 会 場 「高知会館」 高知市本町5-6-42 (TEL 088-823-7123)
4 主 催 高知県高等学校PTA連合会
5 後 援 高知県教育委員会 日本教育公務員弘済会高知支部
6 出席者 県関係者、高P連役員、校長、単P会長及びPTA会員
7 日 程

13:00	13:30	13:45	15:15	15:35	16:45	16:55
受付	開会行事	研修Ⅰ(90分) 講演 (質疑応答分含む)	休憩	研修Ⅱ(70分) グループ協議	閉会行事	

① 受付 13:00~13:30

② 開会行事 13:30~13:45

挨拶 高知県高等学校PTA連合会長
祝辞 高知県教育委員会

③ 研修 13:45~16:45

(1) 研修Ⅰ 13:45~15:15

- ・講師： 静岡市歴史博物館館長
東京学芸大学 名誉教授・特任教授 大石 学 氏
- ・演題： 江戸の教育力
～徳川の平和(パクストクガワーナ)と江戸のリテラシー～

(2) 研修Ⅱ 15:35~16:45

- グループ協議
テーマ 「コロナ後のPTA活動について」
「学校食堂の運営について」
「PTA総会や研究大会等の参加を増やすには」
「保護者の悩みをどう共有するか」
「自転車ヘルメットの着用を高めるには」 等

④ その他

⑤ 閉会行事 16:45~16:55

8 諸連絡

10月18日(土)高知会館において、第2回研修会を開催いたしました。
佐竹会長の挨拶の後、高知県教育委員会事務局 濱川教育次長より祝辞を頂戴いたしました。

研修Ⅰでは、静岡市歴史博物館館長、東京学芸大学 名誉教授・特任教授 大石学氏に、『江戸の教育力』～徳川の平和(パクストクガワナ)と江戸のリテラシー～と題して講演いただきました。

講演内容は、江戸の平和が庶民の教育や文字文化に支えられていたことや、250年の平和と教育の充実が現代の社会や教育制度に影響を与えている事、学ぶ姿勢や親子の関わりの重要性、明治以降の制度変化やその副作用についてもふれ、制度の見直しや個性を生かす教育の必要性についてなど、多方面にわたりました。

参加者から寄せられたアンケートからも江戸時代の教育や文化、リテラシーの重要性について多くの方が関心を持ち、興味深く学ばれたことが伝わってきました。

研修Ⅱでは、以下のテーマをもとに、10のグループに分かれ、協議を行いました。

- ① コロナ後のPTA活動について
- ② PTA総会や研修会への参加を増やすには
- ③ 保護者の悩みや交流の場をどう共有するか
- ④ 高校生の子育てで困ったこと、うれしかったこと
- ⑤ 親子で話しやすくなる工夫について
- ⑥ 学校食堂の利用や運営について気になること
- ⑦ 高校生活をより良くするために、親ができる事
- ⑧ その他



研修風景①

45分間の協議の後、各グループより2分を目安に発表していただきました。

グループ協議 まとめ

【1 コロナ後のPTA活動の状況と課題】

文化祭、研修旅行、卒業祝賀会などは復活しているが、参加者は減少傾向。
一部行事は形を変えて実施し、交流の維持に努めている。
行事の縮小や中止により、保護者と学校の距離が広がっていると感じられる。
卒業式の祝賀会や交流の場のあり方について課題がある。

【2 P T A 総会・研修会の参加促進策】

学校行事と連携させて参加を促す工夫（例：参観授業後の総会、進路説明会とセット開催）。

テーマ性の高い研修や特典を設けて関心を引く。

オンライン開催や長時間の参観、土日開催など参加しやすい工夫を実施。

農業高校では農産物販売のメリットを活用し、出席率向上。

【3 保護者の悩みや交流の共有方法】

個別面談や子供と一緒に体験できる活動を重視。

LINE グループや委員会内交流、懇親会を実施しているが、部分的な交流にとどまる。

潜在的に交流を求める保護者は多いと推測。

高校の広い校区やコロナ禍での飲み会開催の難しさを踏まえ、デジタルや行事を通じた交流の場を模索。

【4 学校食堂の運営と利用状況】

利用者は少なく、弁当注文や給食の利用が中心。

学校食堂は休止し、町の給食（1食 300円）や弁当業者（500円）に依存。

業者の運営や売店の売上も課題。



研修風景②

今年度の参加人数は97名でした。沢山の方に参加していただき、ありがとうございました。アンケートの結果から、研修Ⅰ・Ⅱとも大変好評で、特に研修Ⅱのグループ協議は続けての開催を希望する意見が多く寄せられました。

高P連では、今後も新しい研修会の在り方を模索しながら、会員の皆様に『参加して良かった』と思っていただけるような研修会を目指してまいります。

これからも、高P連の活動にご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。